

地域	山梨県 富士吉田市	認定日	平成21年6月29日	通巻番号	3 - 21 - 054
----	-----------	-----	------------	------	--------------

新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド化

天然由来の有機性多孔質ミネラル補給材の開発・販売

地域資源である木炭と焼成貝殻、木酢液を混合・造粒することにより、農業者の作業性に配慮した新しいタイプの、有機性、かつ多孔質で、ミネラル成分を豊富に含んだ土壌改良材を開発する。

➤ 連携体

農林漁業者 奈良子炭焼体験塾（製薪炭業）

炭焼窯製作技術及び炭焼ノウハウを駆使し、自己所有林等の間伐材等と貝殻との一体焼成技術を確立し生産に取り組む。

中小企業者 山叶産業(株)（その他の製造業）

ゼロ・エミッション型一体焼成技術等を活かし、木炭、焼成貝殻等の有機性多孔質ミネラル補給材の製造販売を行う。

連携参加者 山梨県富士工業技術センター、NPO法人ものづくり支援機構（経済・文化団体）

工業技術センターの有機物・無機物の分析・評価技術、NPO法人の一体焼成技術・造粒技術を提供し、企業等を支援する。

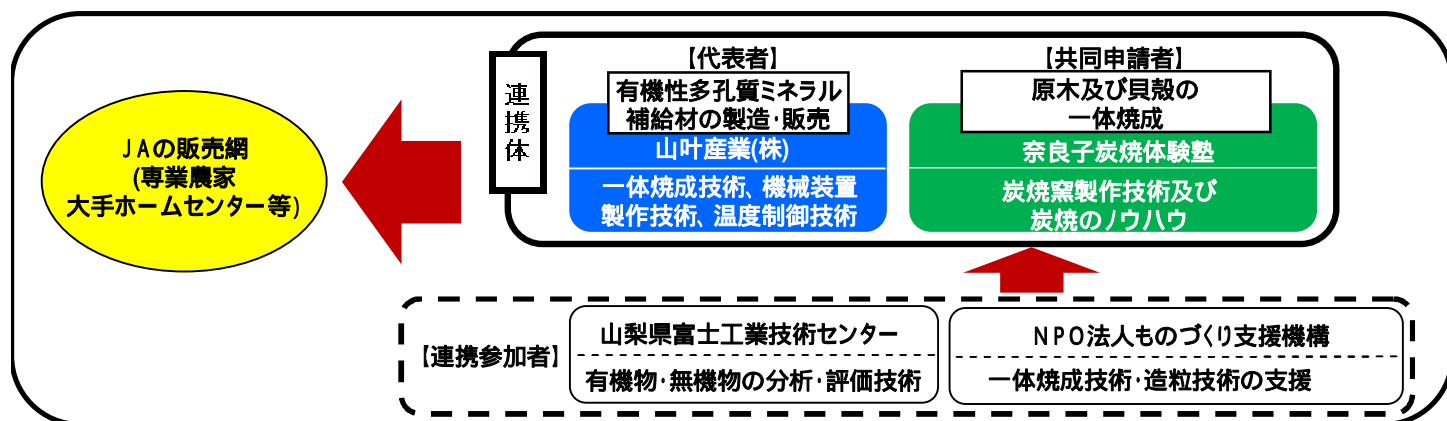
サポート機関等 地域活性化支援事務局、都留信用組合

➤ 連携の経緯

山叶産業(株)、奈良子炭焼き体験塾、山梨県富士工業技術センター、NPO法人ものづくり支援機構は、原木の自己燃焼に伴う熱エネルギーのみで貝殻焼成を可能とする一体焼成技術について研究を行った結果、通常の炭焼窯において木炭製造時に貝殻を一体的に焼成できることを確認し、この成果を基に事業化・市場化するために連携事業を開始した。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

魚貝類の加工時に発生する貝殻を、炭焼窯で間伐材等の自己燃焼に伴う熱エネルギーのみで一体焼成を行うことで、貝殻焼成に必要な熱エネルギーは実質的にゼロとなる省エネで地球環境にも優しい焼成技術及び作業性に配慮した造粒技術を確立する。当該製品は、現在、市場において流通している単一機能の土壌改良材やミネラル補給材とは一線を画したもので、木炭、貝殻、木酢液が持つそれぞれの機能性を包含したものである。



➤ 連携による効果

農林漁業者 3年で478万円の売上高増加、間伐材等を活用した木炭・木酢液の販売先の確保

原木の自己燃焼エネルギーで貝殻焼成を行なう一体焼成技術の確立により、安定した販売先で林業経営の安定が期待される。

中小企業者 3年で1,560万円の売上高増加、アワビ・牡蠣等貝殻の利活用

有機性多孔質、かつミネラル成分を豊富に含んだ機能性製品として、差別化商品で市場占有率を確保するものと期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：山叶産業株式会社
TEL：0555-24-2222
E-mail：yamakano@gold.ocn.ne.jp

所在地：山梨県富士吉田市下吉田1527
FAX：0555-24-1115